

UDP-N-アセチルグルコサミン 2-エピメラーゼ (非加水分解)

Cat. No. EXWM-5399

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 この細菌酵素は、UDP-GlcNAcとUDP-ManNAcの可逆的な相互交換を触媒します。後者は、さまざまな細菌多糖の生合成に使用されます。cf. EC 3.2.1.183、UDP-N-アセチルグルコサミン2-エピメラーゼ（加水分解）。

別名 UDP-N-アセチルグルコサミン 2'-エピメラーゼ (あいまい); ウリジン二リン酸アセチルグルコサミン 2'-エピメラーゼ (あいまい); ウリジン二リン酸-N-アセチルグルコサミン 2'-エピメラーゼ (あいまい); ウリジン二リン酸-N-アセチルグルコサミン-2'-エピメラーゼ (あいまい); rffE (遺伝子名); mnaA (遺伝子名); UDP-N-アセチル-D-グルコサミン 2-エピメラーゼ

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 5.1.3.14

CAS登録番号 9037-71-2

反応 UDP-N-acetyl- α -D-glucosamine = UDP-N-acetyl- α -D-mannosamine

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間の保存には+4 °Cで保管してください。長期間の保存には-20 °C~-80 °Cで保管してください。